

VOICE

[ヴォイス]

Vol. 14
2016 SUMMER
July. August. September. October

VOICE
特集

約20年の実績。今後ますます充実
新センター長就任とコンシェルジュサービススタート
日帰り手術センター (DS=Day Surgery Center)

今号から増ページになりました！

診療科紹介 / 脊椎内視鏡外科
クローズアップ / 夏の皮膚病にご用心
RELAY MESSAGE / 「口から食べる」をサポート
From 高精度放射線治療センター
NEW 地域情報連絡室だより
New Face
NEW 眼ちから 多根記念眼科病院
NEW 多根クリニック マンモグラフィ検査
NEW 亀望会 福祉と地域のステキな関係
NEW 居宅介護支援事業所より
ほっ…Time / Happy Recipe「きゅうりのヨーグルトサラダ」
おすすめ本・お店
INFORMATION



VOICE集

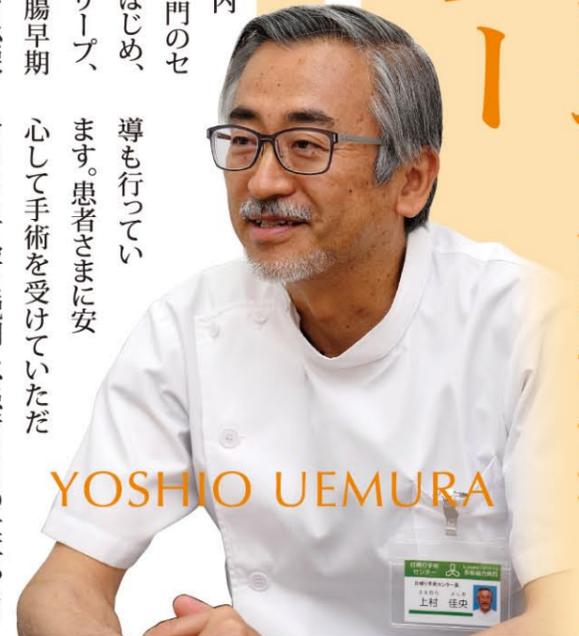
約20年の実績。今後ますます充実
 新センター長就任とコンシエルジュユーザーサービススタート
日帰り手術センター
 (DS=Day Surgery Center)

数日にわたる入院が不要なため、医療費を抑え、患者さまの負担を軽減することができ「日帰り手術」。多根総合病院は日本でいち早く日帰り手術に取り組み、1998(平成10)年には日帰り手術センターを設けました。今年6月時点で2万4000例もの実績を重ね、大阪はもとより、関西圏外や国外からも患者さまが来院されています。

今後ますます要望が高まる日帰り手術をさらに充実させるべく、4月から新たに上村佳央日帰り手術センター長を迎え、コンシエルジュユーザーサービスもスタート。改めて日帰り手術についてご紹介するとともに、新たな体制について上村センター長とDSコンシエルジュにお話をうかがいました。

日帰り手術センターとは

手術のために入院してから24時間以内で退院していただける「日帰り手術」専門のセンターです。当院ではそけいヘルニアをはじめ、胆石症、痔、下肢静脈瘤、気胸、大腸ポリープ、乳腺腫瘍、肝腫瘍、甲状腺腫瘍、胃・大腸早期がんなどの外科疾患のほか、尿路結石など泌尿器科、上肢帯骨折や腱断裂などの整形外科疾患にも日帰り手術を適用し、多岐にわたる疾患に対応しています。



YOSHIO UEMURA

入院したその日のうちに自宅に帰れる(※)ため日常生活に支障が少なく、精神的にも負担が軽くなります。ビジネスマンや自営業の方、小さなお子さまがいるお母さんなど、どうしても職場や家を空けたくない方に利用していただきやすい手術です。

また、当院には日本短期滞在外科手術学会認定のDSコーディネーターが在籍し、手術前のオリエンテーションや手術後の服薬・食事指導も行っています。

新センター長を迎え、新たな体制に

上村佳央日帰り手術センター長
 以前は伊丹市にある公立学校共済組合近畿中央病院で外科部長を務め、この4月より日帰り手術センター長として多根総合病院にまわりました。当院で施行しているクーゲル法は手術時間が短く、術後の違和感の少ないすぐれ

以前より医師が増えたことで日帰り手術の間口が広がるとともに、より手厚いケアをご提供できることと思います。今後さらに日帰り手術の進化を目指すべく、第一歩を踏み出したところです。

コンシエルジュに何でもご相談ください

DSコンシエルジュ

私たちは日帰り手術センターのフロアを巡回し、患者さまにサポートサービスをご提供しています。外来の待ち時間のご案内や、手術後ご自宅まで負担が少なく帰られるルートのご案内、医師に聞けなかったことを再確認するための橋渡しなど、何でもお世話させていただきます。



日帰り手術センター(DS)

■スタッフ体制

医師 6名

院長/日帰り手術センター名誉センター長 丹羽 英記
 日帰り手術センター長 上村 佳央
 副院長 渡瀬 誠
 日帰り手術センター副センター長/麻酔科部長 棚橋 識生
 外科部長/医局長 小川 隼
 外科医長 山口 拓也

スタッフ

看護師 17名
 その他スタッフ 7名(事務 5名、DSコンシエルジュ 2名)

■治療実績

日帰り手術センター症例数の推移



そけいヘルニア症例数の推移



日帰り手術センターお問い合わせ・ご相談

TEL:06-6585-3054

※外来診療のご予約は TEL:06-6585-2729

E-mail:dsc@tane.or.jp

【外来受付時間】平日・土曜日 9:00~11:30

【診療時間】平日・土曜日 9:00~11:30

クローズアップ

夏の皮膚病にご用心



皮膚科 医長
中井 大介 Daisuke Nakai

夏には皮膚病が多くみられます。①紫外線によるもの、②草花、虫などが原因になるもの、③汗により悪くなるもの、④プールの時期に悪くなるものなどがあります。

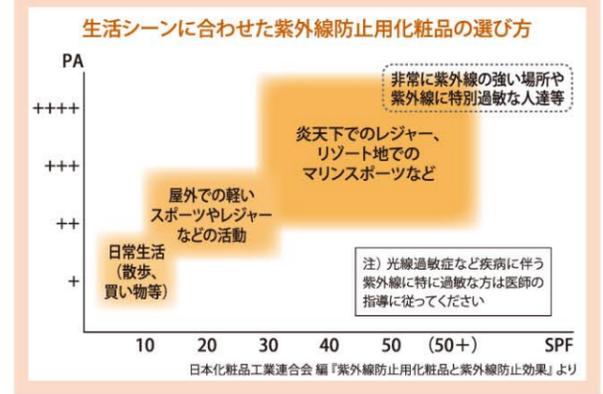
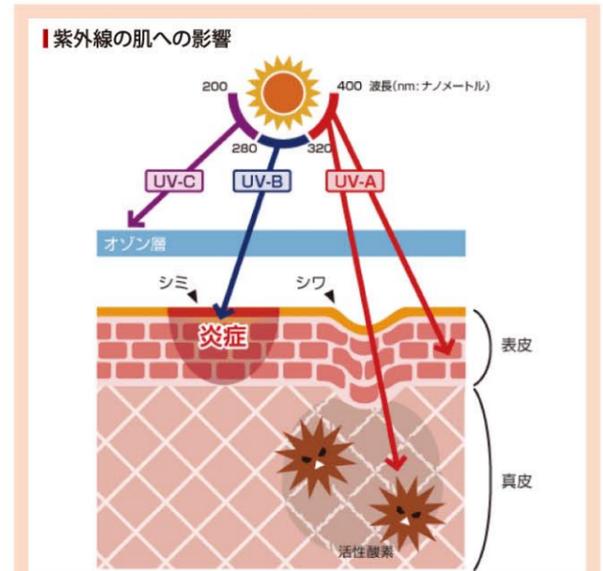
①としては、病的な光線過敏症以外に日光皮膚炎(日焼け)は長時間無防備な状態で紫外線にあたると、どなたでも症状がみられ光老化の原因にもなります。紫外線はUVA・UVB・UVCの3つに分けられます。UVAとUVBの一部がオゾン層を通過し、地表に届きます。UVAは主に深部まで到達し、色素沈着、皮膚のシワ、タルミの原因にもなります。UVBは主に表皮で吸収され、シミやソバカスの原因となります。それらの紫外線対策としては、長時間の外出をする際には、日傘、つばが全周にある帽子、サングラス、長袖(黒っぽい服)、長ズボンなどにより紫外線から身を守り、また、サンスクリーン剤(日焼け止め)として、PA値(UVAを防御する指標)、SPF値(UVBを防御する指標)の比較的高いものを選び、数時間毎にこまめに塗ることが重要となります。

②としては、代表的な植物としてウルシ、ハゼノキ、ギンナン、キク、シソ、イラクサ、センニンソウ、そしてセリ科、クワ科、ミカン科の植物などがあります。また、虫による皮膚炎としては、ハチ、アリ、ムカデなどの刺咬によるもの、蚊、ブユ、ノミ、トコジラミ、ダニなどの吸血によっておこるもの、毛虫、ハネカクシ、カミキリモドキなどの接触によっておこるものがあります。特に毛虫は浮遊している毛が飛んでくることで皮疹が出現する(毛虫皮膚炎)ので、注意してください。治療としては、安静、冷却、症状に応じて外用薬(主にステロイド外用薬)を使用します。これらの発疹を放置して掻き続けると痒疹という硬いしこりが残ることもあるので、早めに治療を開始しましょう。

③としては、水虫、カンジダ症、癬風などの真菌症、あせも、あせものより(汗腺膿瘍)、金属かぶれなどがあります。アトピー性皮膚炎に関しては、汗は増悪因子と考えられていましたが、近年では汗が持っている

良い働き(保湿、免疫、体温調節)により皮膚の状態が良くなると考えられていて、汗をしっかりとかくことも良いことです。ただ、汗をかいたまま放置するとやはり痒みを感じることもあり、直ぐに拭き取ったり、洗い流すなどして汗と上手につきあうことが大切です。

④としては、裸で体が触れ合うことで子ども同士の間で接触感染するものがあり、細菌感染によるとびひ(伝染性膿痂疹)、ウイルス感染によるみずいぼ(伝染性軟属腫)、単純ヘルペスウイルスによるカポジ水痘様発疹症などが代表的です。



診療科紹介

脊椎内視鏡外科

脊椎内視鏡外科を新設しました



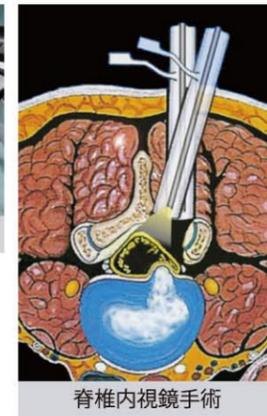
脊椎内視鏡外科 部長 河合 将紀 Masaki Kawai

手足のしびれや痛み、途中で休まないで長く歩けない、間欠性跛行(歩行障害)、またはボタンがはめにくい、お箸を使いつらい、小銭をつかみにくいなどの巧緻運動障害は、脊椎(せぼね)に原因がある場合があります。当院では今まで、整形外科や脳神経外科あるいは神経内科を受診して臨床所見やMRI検査により脊椎脊髄病であると確定診断され、まず保存加療(内服治療・理学療法・ブロック注射など)が行われていました。しかし、症状が改善せずに増悪していく場合や、筋力低下・感覚障害などを認める場合には手術加療を行うために専門医への紹介がなされておりました。

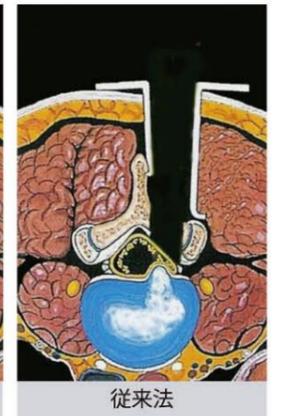
4月から、この脊椎脊髄病の手術加療を行う目的で、脊椎内視鏡外科を当院に新設しました。当科では、脊椎内視鏡を用いて手術を行うことで、早期退院・早期社会復帰が可能となります。16mm程度の皮膚切開で、背筋の筋肉線維間から背骨まで円筒を留置し、この円筒内で圧迫されている神経の除圧術を行います。1か所あたりの手術時間は40分程度であり、従来法と大きく異なり背筋の損傷が微小であるため出血は数ml程度です。背筋以外の正常組織もほぼ温存しておりますので、術後1時間(創部に入れた血抜き管)が抜去できれば1〜3泊ほどで独歩退院できます。術後に安静臥床(がしやう)しませんが、そのような術後合併症も起こりません。



脊椎内視鏡手術外観



脊椎内視鏡手術



従来法



頸椎部の脊椎内視鏡手術痕 頸椎部の従来法手術痕

1998(平成10)年に脊椎内視鏡手術が日本に導入され、2004(平成16)年には日本整形外科学会により脊椎内視鏡下手術・技術認定医制度が発足し、2005年以降は脊椎内視鏡手術が保険適用となりました。日本には脊椎脊髄病の専門医が1600人ほどおられますが、その中で脊椎内視鏡下手術・技術認定医は120人ほどで、私もこの認定医の一人であり本年度からは認定医制度の審査医にも選ばれました。これまでの3000例ほどの脊椎内視鏡手術経験をいかし、低侵襲治療による早期社会復帰へのお手伝いをさせていただきます。お困りの方は、お気軽に受診しご相談ください。

「口から食べる」をサポート

From 栄養科

食事中にむせたり、うまく飲み込むことができなくなる状態を「嚥下障害」といいます。脳血管障害や認知症、神経筋疾患の罹患率も高くなってくる高齢者では、摂食・嚥下障害が大きな問題となっています。

食べることは生命維持に欠かせない重要な行為です。食事をする上での三大要素は「楽しみ」「栄養」そして「安全」といえます。

まず食事をする「楽しみ」は、視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚の五感を刺激し、食事を通して家族や友人とふれあうことは楽しいものですね。「栄養」は、健康を維持するよう栄養バランスを考え料理し、食事をすることです。そして「安全」は、毒性がな

いことです。その上で、もし摂食・嚥下障害がある場合は、誤嚥や窒息などに対する配慮がされていることとなります。嚥下（食べ物飲み下すこと）は、食べる食物の形態によって影響を受けます。液体と固体ではもちろん嚥下方法が変わりますし、さらに固体の場合では固さ（やわらかさ）、ばらけやすさ（まとまりやすさ）、付着性（なめらかさ・貼りつきにくさ）などの違いで嚥下が異なります。

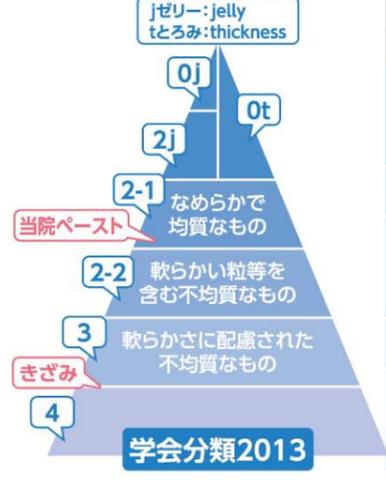
栄養科では多職種と連携して患者さまの摂食・嚥下状態に合わせた食事形態も考えています。

例えば
 ▼しっかりと噛めるか↓食材の大きさ（一口大・みじん切り・ペースト）を検討
 ▼口の中で食べ物がバラバラにならないか↓

●嚥下調整学会分類2013(とろみ)早見表

	段階1: 薄いとろみ [Ⅲ-3項]	段階2: 中間のとろみ [Ⅲ-2項]	段階3: 濃いとろみ [Ⅲ-4項]
性状の説明 (見たとき)	<ul style="list-style-type: none"> ●スプーンを傾けるとずっと流れ落ちる ●フォークの歯の間から素早く流れ落ちる ●カップを傾け、流れ出た後には、うっすらと跡が残る程度の付着 	<ul style="list-style-type: none"> ●スプーンを傾けるととろとろと流れる ●フォークの歯の間からゆっくりと流れ落ちる ●カップを傾け、流れ出た後には、全体にコーティングしたように付着 	<ul style="list-style-type: none"> ●スプーンを傾けても、形状がある程度保たれ、流れにくい ●フォークの歯の間から流れ出ない ●カップを傾けても流れ出ない(ゆっくりと塊となって落ちる)

●嚥下調整学会分類2013と他分類の対応



学会分類		嚥下食 ピラミッド	許可 基準	UDF 区分	スマイル ケア食
コード	名称				
0	j 嚥下訓練食品 j	L0 (開始食)	I	—	ゼリー状 C
	t 嚥下訓練食品 t	L3の一部 (とろみ水)	—	—	—
1	j 嚥下調整食 1j	L1・L2 (嚥下食I・II)	II	区分4 かまなくてよい	ムース状 B
2	嚥下調整食 2	L3 (嚥下食III)	II	区分4 かまなくてよい	ペースト状 A
			III		
3	嚥下調整食 3	L4 (移行食)	—	区分3 舌でつぶせる	舌でつぶせる C
4	嚥下調整食 4	L4 (移行食)	—	区分2 歯ぐきでつぶせる	歯ぐきでつぶせる B
			—	区分1 の一部	弱い力でかめる A

とろみ剤でまとめたり、とろみあんかけにする
 ▼水分は飲み込めるか↓汁物にとろみをつける、ゼリーなどで代用 等々
 疾患に応じてエネルギー・タンパク質・脂質などを考慮し、嚥下状態に合わせた食事量・形態などをご提案しています。

食べる力に合わせた食事摂取は、摂食・嚥下のリハビリテーションとなります。そのような中で「日本摂食・嚥下リハビリテーション学会」が食事形態・水分についての基準「嚥下調整学会分類2013（食事・とろみ）」を作成しました。これらの基準が作られたことにより、施設ごとで嚥下食の名称が違っていても形態やとろみ調整が把握できるようになりました。また、転院した場合でも前施設の食事と同じレベルの食事提供が可能となります。さらに最近の介護食も摂食・嚥下のレベルに合わせて作成されており「嚥下調整学会分類2013（食事・とろみ）」を参考にすれば、近隣の調剤薬局、ドラッグストア、スーパーでも購入できます。

栄養科では入院中の食事が退院後も継続できるよう栄養指導も行っています。食べやすい食材、調理方法、飲み込みやすくする工夫などをご説明します。入院・外来にかかわらず食事摂取や嚥下について気になることがあれば管理栄養士にご相談ください。

用語解説

「摂食・嚥下障害」とは…

疾病や老化などの原因により、飲食物の咀嚼（口の中で食べ物をよくかみ砕き、味わうこと）や飲み込みが困難になる障害をいいます。

食べ物を口に入れる↓咀嚼しまとめる↓飲み込む↓食道に送り込む。この一連の過程を摂食・嚥下（食べ物飲み下すこと）といい、これらの複雑な運動に関わる神経や筋肉に何らかの障害が生じた場合、摂食・嚥下障害となります。

「誤嚥」とは…

飲食物やだ液など食道に入るべきものが気管や肺に入ることがあります。誤嚥したものが肺に入り込むと細菌が増殖し、肺炎を起こしたり、気道をふさぐことで窒息の原因になります。

地域情報 連絡室 だよ

今回のテーマは・・・

地域医療連携って何？ ～地域情報連絡室の仕事について～

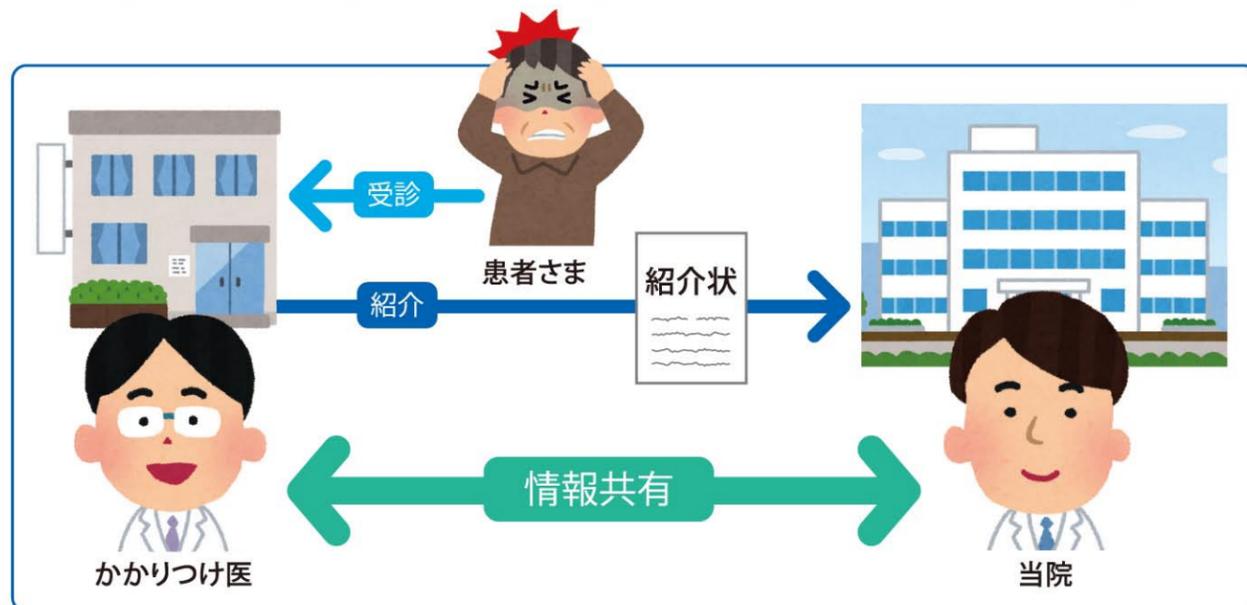
私たち「地域支援センター・地域情報連絡室」は医療機関からの窓口となり、患者さまと医療機関と当院をつなぐ役割を担っております。具体的には、診療所では実施できない検査や手術・入院のご相談や、他の病院からより専門的・高度な治療が必要な場合にそれぞれの医療機関からご相談を受け、当院の医師やスタッフなどと調整し受け入れていくコーディネーター（橋渡し役）を行っております。

診療所の先生方によって専門なども異なります。また、一口に病院と言っても、救急対応や手術などを行うような病院やリハビリテーションを専門に行う病院など様々です。そこで、必要になってくるのが「地域医療連携」という仕組みです。地域医療連携とは各々の医療機関の専門や機能を地域の医療の状況に合わせて役割分担し、例えば病院と診療所の連携「病診連携」や病院と病院との連携「病病連携」を

行い、各々の医療機関が有する機能を有効的に活用することです。

皆さまの健康や地域医療を支えている医療機関は、病院だけではなく、皆さまの身近にあるクリニックや診療所のかかりつけ医も重要な存在です。その他に、歯科診療所、居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）、訪問看護ステーション、調剤薬局、福祉施設なども挙げられます。

かかりつけ医（診療所）とは、日常的・継続的に診療し必要な時に専門医に紹介し、何でも相談できる医師のことと言えるかと思えます。診療所によっては夕方や土曜日の診療、訪問診療や往診などをしていただけたところもあり、状態やご希望に合わせてご選択ください。そして、もし病院へ紹介が必要となった際は当院とかかりつけ医の先生との2人の主治医の体制で、サポートさせていただければと思います。



From 高精度放射線治療センター

画像誘導放射線治療<Image Guided Radiotherapy (IGRT)>について

高精度放射線治療センターの“高精度”を実現するために必要な技術の一つとして画像誘導放射線治療<Image Guided Radiotherapy (以下IGRT)>があります。今回は当院のIGRTについてお話しさせていただきます。

IGRTとは、照射の直前や照射中に得られる患者さまの画像情報をもとに日々の照射時の位置誤差を補正し、正確に治療を行う技術です。画像情報とはX線撮影やCT撮影などで得られる画像(写真)のことですが、当院の放射線治療を行う装置である「ノバリス-Tx」にはX線撮影装置としてOn Board Imager(OBI)が搭載されています。OBIは寝台に寝ている患者さまに対して様々な方向からX線撮影を行うことができ、位置の誤差があった場合にはその寝台を遠隔操作で動かして補正を行うことができます。また、OBIはCTを撮影することも可能であり、前立腺や肺などの骨に対して独立して動いてしまう臓器を撮影し、対象とする臓器を見て補正を行うことで精度の高い治療を行うことが可能です。



(写真1:ConeBeam CT)。さらに「ノバリス-Tx」にはExacTracシステム(写真2)が搭載されています。このシステムでは患者さまに対して2方向からX線撮影を行い、得られたX線画像から患者さまの位置誤差をコンピュータによって自動解析し、回転を含む6つの軸について補正を行うことができます。

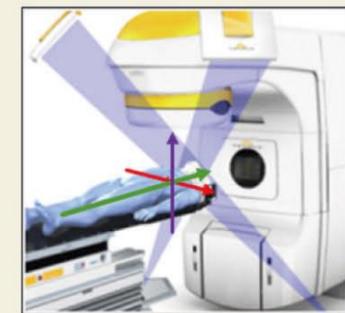
当院ではこれらIGRT機器を症例に応じて効果的に使用しており、正確な治療を行うことによって副作用のリスクを軽減させ、患者さまにやさしく、かつ精度の高い放射線治療を行っております。

写真① ConeBeam CT



- ボリューム画像による3次元的な臓器照合
- 頭足、腹背、左右方向(3軸)の平行移動によって位置ずれの補正が可能
- 治療直前の臓器内容物や呼吸の影響の確認

写真② ExacTrac System



- 骨構造の2次元画像による3次元的な骨照合
- 頭足、腹背、左右方向(3軸)の平行移動および回転による位置ずれの補正が可能
- 画像取得から位置補正までの時間が短い

お知らせ 今号より本誌「VOICE」が増ページとなりました

本誌では、これまで主に多根総合病院の情報を紹介しておりました。前号 (Vol.13) で当グループの「きつこう会ヘルスケアシステム (KHS)」をご紹介し、これからグループ全体でシームレス (継ぎ目のない) なサービスをご提供いたしたく、今号より毎号グループの情報を掲載させていただくことになりました。どうぞご期待ください。

きつこう会ヘルスケアシステム (KHS) がお届けするシームレス (継ぎ目のない) なサービスのイメージ図



多根記念眼科病院

「第4回 若葉の会」開催報告

6月11日 (土)、「第4回 若葉の会」を開催いたしました。「若葉の会」は、当院に患者さまを紹介いただく地域の先生方を招き交流を行う病診連携の会です。昨年から本格開催となった本会ですが、今回100名にのぼる多数の先生方にご参加いただきました。

講演会では、当院で実施している各領域の最新の治療について紹介し、さらに地域連携室からも1年間の活動報告をさせていただきました。また、特別講演として兵庫医科大学特任教授の三村治先生をお招きし、「OCT (※) からみる神経眼科2016」と題してご講演いただきました。そのあとの懇親会でも、多くの先生方と直接顔の見える交流を行うことができ、日頃の情報交換の場として盛会に終わりました。

この会を通じて地域の先生方とのさらなる連携強化につなげたいと思っています。

※OCT=光干渉断層計のことで、OCT検査とは、網膜(カメラで例えるとフィルムにあたる部分)の断層画像を撮影する検査のことをいいます。



かわばた こうた 川端 浩太

和歌山県立医科大学出身です。学生時代はバスケット部に所属していました。そして最近では健康に気を遣い、野菜を多く食べることで、節酒を心がけています。少しでも病院のお力になれるように未熟ながら一生懸命頑張っています。よろしくお祈りします。

きた りょうすけ 喜多 亮介

奈良県立医科大学からやってまいりました剣道部の喜多です。剣道部にて臭いに関する耐性を培ってまいりましたので、汚れ仕事も率先して引き受けていきたいです。汗塗れになって頑張りますので、よろしくお祈りします。

まつばやし かずま 松林 和磨

小さい頃からずっと野球をしてきました。あまり上手ではありませんが、やるのも観るのも好きです。他のスポーツも基本的に好きです。これからも多々で迷惑をおかけするとは思いますが、謙虚な気持ちを忘れず、先生方やコメディカルの方々、事務の方々、そして患者さまから一つ一つ大切なことを学んでいきたいと思っています!

くにしげ れもん 國重 玲紋

学生時代はダンス部に所属していました。ダンスの他に得意なことは素潜りです。右も左も医師として分からない状態ですが、どんな時でも患者さまに思いやりをもって接することのできる医師になりたいと思っています。先生方、コメディカルの方々、ご指導の程よろしくお祈りします。

New Face

当院は臨床研修指定病院となっており、毎年研修医を受け入れています。通常医師の国家試験に合格して医師となってから2年間の初期臨床研修を受けなくてはならず、各科の専門分野に着任する前に広く浅く様々な科を経験し、勉強する期間として位置づけられています。

今年度も元気な研修医が入ってきましたので、それぞれの医師に自己PRと意気込みを聞きました。



上段左から、川端 浩太(かわばた こうた)、喜多 亮介(きた りょうすけ)、松林 和磨(まつばやし かずま)、國重 玲紋(くにしげ れもん)、島本 宜紀(しまもと よしのり)
下段左から、夏木 誠司(なつき せいじ)、清水 雅大(しみず まさひろ)、伊丹 偉文(いたみ たけふみ)

しまもと よしのり 島本 宜紀

兵庫医科大学出身です。学生時代は硬式テニス部に所属していました。今でも趣味としてテニスを続けています。医師として未熟者ですが、少しでも患者さまや職員の方々の方力になれるように、日々精進していきますので、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

なつき せいじ 夏木 誠司

学生時代は硬式テニス部に所属していましたが、いろいろなスポーツをしています。そして、最近はコーヒーにハマっています。心意気と思いやりを忘れず、ドリップコーヒーのように持ち味を出したいと思っています。よろしくお祈りします。

しみず まさひろ 清水 雅大

学生時代はラグビー部で、日々泥まみれになりながら楕円球を追いかけていました。分からないことは多いですが、思いやりと元気と情熱を持って、患者さまを笑顔にできる医師になりたいです。

いたみ たけふみ 伊丹 偉文

大学時代は空手部に所属しておりました。趣味はクラシック音楽とピアノで、音楽はなんでも好きです。まだまだ未熟者ですが、一刻も早く患者さまや病院のスタッフの方のお役に立てるよう日々精進してまいりますので、ご指導よろしくお祈り申し上げます。



「福祉と地域のステキな関係」 ～地域包括ケアシステム実現に向けて～



統括施設長 玉井 慶子

社会福祉法人亀望会は、社会医療法人ぎつこう会グループの福祉部門として、1998(平成10)年7月に大阪市西区ではじめての特別養護老人ホームとして江之子島コスモス苑を開設しました。この18年間で高齢者福祉は大きく変化しました。

私たちは今まで経験したことがない超高齢社会を迎えようとしています。



特別養護老人ホーム 江之子島コスモス苑

国は住み慣れた地域で長く暮らし続けられるために、質の高い医療、介護、福祉サービスが切れ目なく提供できる「地域包括ケアシステム」の構築をすすめています。私たちはその実現にむけて日々取り組んでいます。

現在、特別養護老人ホームでは要介護3以上の方しか入所できませんが、「利用者の人格を尊重する」という運営理念の下、利用者一人ひとりの生活を大切に、質の高いサービスの提供をめざしています。医療依存度が高く、重度の認知症の方が増えてきているの

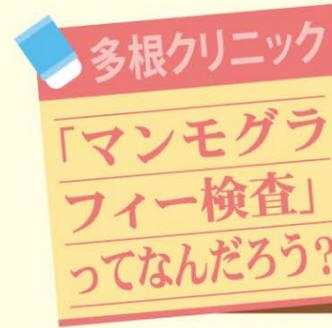
が現状です。また、「最期まで施設で」という看取りを希望される方が年々増えてきております。その一方、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らすためには在宅サービスが欠かせません。亀望会では、居宅介護支援事業、短期入所生活介護事業、通所介護事業、認知症対応型通所介護事業(コスモのかぜ九条南)、訪問介護事業を展開しています。

また、大阪市の委託事業として西区地域包括支援センター総合相談窓口(花乃井地域担当)、中央区北部包括支援センターを受託するとともに、自立した高齢者の住居として、ケアハウス(軽費老人ホーム)コスモスガーデンを運営しています。

これからの大きな社会問題として、認知症高齢者の増加があげられています。在宅サービスはもちろんのこと、安心して暮らせる「まちづくり」が重要となってきます。介護予防、認知症予防に目を向けた取り組みとして「こすもすカフェ」、「モーニングカフェ」を江之子島コスモス苑で開催しています。また、コスモのかぜ九条南では「オレンジカフェつどい(認知症カフェ)」を開催し、認知症を正しく理解していただく等、認知症の啓発、早期発見に役立っています。これからも様々な地域貢献に取り組み「まちづくり」に寄与してまいります。



こすもすカフェ



前は人間ドックについてご紹介しましたが、今回は女性にとって重要な乳がん検査、特に「マンモグラフィー検査」についてご説明いたします。



マンモグラフィー検査とは、乳がん検査法の代表的なものの一つです。X線を用いたレントゲン検査で乳房を左右または上下から圧迫し、薄く平らにした状態で撮影します。乳房検査はマンモグラフィー検査の他に、乳房超音波検査(エコー検査)などがありますが、マンモグラフィーとエコー検査どちらか一方が上位の検査ということはありません。石灰化に強い「マンモグラフィー検査」、小腫瘍に強い「エコー検査」といったようにそれぞれの得意分野が違います。

※多根クリニックではマンモグラフィー、エコー検査両方の検査を実施することが可能です。

女性は年齢を重ねることにより、乳腺が退化して脂肪に置き換わってきます。そうすると乳房における乳腺組織と脂肪組織の割合が年々変化してまいります。そのためご自身の年齢や状態に合った検査法で実施することがより正確な検査結果を得ることに繋がります。※年齢による変遷は下記をご参照ください。

若年層(20~30代)	年長(40代~)
乳腺が豊富	脂肪が豊富
マンモで見えにくい	マンモで見やすい

当クリニックでは今年4月より、医療機器メーカーとしては世界で5本の指に入るドイツ・シーメンス社製の最新鋭マンモグラフィー機器を導入いたしました。従来の検査機器よりもより鮮明で、正確な画像を撮影

することはもちろん、低被爆、痛みの少ない検査を実現しております。また画像の判定に関しましては、一次判定は当院の放射線技師が行い、二次判定ではマンモグラフィーの読影技術において日本有数の名古屋大学医学部附属病院と提携し、オンライン上での遠隔読影にて実施しております。最終の三次判定は当院の読影医が行っており、三重のチェック体制を敷くことにより万全な体制での画像判定を実施しております。



画像提供 シーメンスジャパン

乳がん検査は定期的に受けることが望ましく、早期発見・早期治療を行うことがとても大切です。検査時間も約10分程度です。近年は機器の進歩により検査時の痛みも随分緩和されてきております。乳がんの早期発見という利点を考えれば、受けておいたほうがよいでしょう。とくに40歳以上の方は、定期的な検査をお勧めします。

※現在多根クリニックでは乳がん健診単品でのお取り扱いはありません。健康診断との同時受診をお勧めしておりますので、お問い合わせの際には保険証をご用意の上お電話ください。

詳しくは右記まで

社会医療法人ぎつこう会 多根クリニック

日本人間ドック学会・健康施設機能評価認定
日本総合健診医学会 優良施設認定・日本脳ドック学会 認定施設

お問い合わせ先 06(6577)1881

大阪市港区弁天1丁目2番 2-600 オーク200 2番街6階

ほっ...Time

Happy Recipe

ハッピーレシピ

今回のレシピ
きゅうりのヨーグルトサラダ

栄養科 管理栄養士 石川 真美 Mami Ishikawa



夏野菜きゅうりを使った、和食にも洋食にも合う一品!



夏は野菜の季節。野菜は食べたいが、そのままでは少し食べづらい...そんな時にすぐ作れる食べやすい簡単サラダをご紹介します。
夏野菜のきゅうりは水分を多く含んでいるため、身体を冷やす効果があり、夏にはぜひ取り入れたい食材です。また、きゅうりに含まれるカリウムには余分な塩分を身体の外に排出する作用があり、むくみも解消してくれます。マヨネーズ和えでなく、ヨーグルトソースにすることで、カロリーを気にせず、たくさんの野菜を摂ることができます。
冷製パスタのソースにしたり、食パンの上のせて食べたりと幅広くアレンジもできます。あと一品簡単に作りたい時にぜひお試しください!

【きゅうりのヨーグルトサラダ】

●材料(2人前)／カロリー:約100kcal(1人前)

- きゅうり..... 2本
- 赤パプリカ..... 1/2個
- ベビーチーズ..... 2個
- プレーンヨーグルト..... 大さじ5
- 白だしつゆ(ストレート)..... 大さじ1(だしつゆでも代用可)

●作り方

- ① ヨーグルトを白だして伸ばし、ソースを作っておく。
- ② きゅうり、パプリカ、チーズをサイコロ状に切る。
- ③ 食べる直前に混ぜ合わせれば出来上がり!

【Memo】

和えた状態のまま置いておくときゅうりの水分が出てしまうため、食べる時に和えてください。

おすすめ本 From 図書室

〈うどんのうーやん〉

なんと主人公はうどん! 忙しい店主に代わって、自分で自分を出前する関西弁のきつねうどんが活躍するお話です。出前途中のうどんの身でありながら、お腹を空かせた猫に麺を分けてあげたり、減った分をそうめんをかき増したり、弱った梅干しや豆腐を自分の出汁に入れて温めてあげたり、と自由なうーやん。「まあ ええわ」と何でも受け入れてしまう、うーやんの大らかさと優しさが、笑いと温かな気持ちを誘います。行く手を遮る大きな山や川を物ともせず、「行くしかないやろ」と突き進む姿もなんとも頼もしい! 読みながら何度も突っ込みを入れずにはいられない、関西人にピッタリの絵本です。



岡田よしたか作/ブロンズ新社

★ スタッフのお気に入り

本場の味が楽しめる沖縄料理店「いちゃりば」

沖縄料理店が数多く集まる大正エリア。その中でもひととき人気を集めるのが、こちらのお店です。その理由は、沖縄出身の料理人が作る本場の味。食材もわざわざ沖縄から仕入れており、現地の味をそのままに再現しています。特に「ソーキそば」(800円)は、トロトロに煮込んだ豚肉の旨みがあっさり味の汁に溶け込み豊かな味わい。「ゴーヤチャンプルー」(600円)と並んで不動の人気を誇る看板メニューです。またお隣には物産店も併設。ちんすこうや泡盛など、他所では手に入りにくい沖縄食材を手軽に購入できます。

「いちゃりば」

大阪市大正区三軒家東1-9-12 TEL.06-6552-7868
定休日 年中無休
営業時間 食堂 11:00~23:00(L022:30)
物産 10:00~20:00 ※全て税込金額です。



居宅介護支援事業所より



第一回 ケアマネジャーの仕事について

居宅介護支援事業所と言われても何をしてくれるのか分からない方も多いと思います。ただ一言で言えば、ケアマネジャーの事務所です。それなら分かる方も増えてきているのではないのでしょうか。ところでケアマネジャー(以下ケアマネ)とは何をしてくれる人なのでしょう?

まずケアマネジャーの仕事について、支援の流れに沿って説明いたします。

① 面談の実施

面談ではお困りのことを何でもご相談ください。自宅や入院先の病院に伺うことも可能です。相談だけでも大丈夫です! もちろん無料ですので遠慮なくご相談ください!

② アセスメント

ケアマネからもサービスを利用する上で、現在の身体状況や家族構成などケアプランを作成するために必要な情報を皆さまからお聞きします。

③ サービス担当者会議

サービスを使う前に、目標や援助すべき内容を利用する介護事業所が集まって共有したり、見直したりします。例えばヘルパーとデイを利用する場合はヘルパーおよびデイの担当者とケアマネで集まって会議します。また多くの場合は、家族様や本人様にも参加していただきます。

④ ケアプラン作成

⑤ サービス開始

⑥ モニタリング

要介護の方は月1回、予防給付の方は3か月1回を目安にご自宅に訪問し、体調の変化がないか、サービスに不満はないか、新たな困りごとはないかを確認いたします。もし、そこで必要があれば②③④の作業を再度行い、ケアプランを変更いたします。

ケアマネにはこんなご相談をいただきます!(一例)

- そもそも介護保険全然分からない。一から教えて!
- ヘルパーを使いたい。どんなことしてくれるの? 使える時間は?
- 自宅に手すりをつけたいです。介護保険で住宅改修できると聞いたのですが。
- デイサービスは何をしてしてくれるの? 送迎してくれるの? 料金は?
- 車いすや介護用ベッドなどを利用したい。
- 身内が認知症で困っている。どうしたらいいですか? どんなサービスがあるの?
- 通院が出来ない。訪問看護師や訪問診療の利用について教えてほしい。

きつこう会ヘルスケアシステム(KHS)のケアマネジャーの事務所は2か所あります。最寄りの事業所へ直接ご連絡ください。



江之子島コスモス苑居宅介護支援事業所

大阪市西区江之子島1丁目8番44号
(特別養護老人ホーム江之子島コスモス苑内)
営業エリア: 西区
TEL.06-6225-2662



多根総合病院居宅介護支援事業所

大阪市西区境川11-2-37
多根検診センタービル2階
営業エリア: 西区・港区・大正区・浪速区
その他要相談

多根総合病院居宅介護支援事業所(KHS)居宅介護支援事業所の窓口です。どこに連絡していいかわからない場合まず下記へご連絡ください。
TEL. 06-6536-8803 E-mail tanekyotaku@tane.or.jp

■熊本地震で当院のDMAT隊も活動

今年4月16日(土)未明に本震が発生した熊本地震において、当院のDMAT隊(医師:柳 看護師:廣田・山野 業務調整員:立石・岩井)の5名が派遣されました。

地震発生直後より通常勤務中のDMATスタッフが災害発生を覚知し、各隊員へ素早く情報を伝達、深夜の発生にもかかわらず同日10時過ぎに病院を出発いたしました。途中、大阪府の緊急消防援助隊(二次隊)と合流し、1日目は熊本県菊池市内の体育館で宿泊。翌日4月17日(日)に熊本赤十字病院へ到着しました。



現地では、4月17日から18日にかけて、病棟の損壊した病院の入院患者さまの避難、避難所の医療調査活動や搬送支援を主に行い、18日(月)の20時をもって今回の活動を終了し、翌日19日(火)に帰院いたしました。現地での活動は道路状況やライフラインの制限により満足いくものではなかったかと思いますが、派遣スタッフ一同やれることは精一杯できたと思います。今後も現地では復興に多くのエネルギーが必要です。スタッフ一同、一人ひとりができることで復興のお手伝いできればと考えております。また、今回の経験を今後発生が予想される南海トラフ巨大地震での対応に活かし、患者さまと地域の方々への支えとなるべく災害拠点病院としての役割を果たしてまいります。



不安な心が一瞬でも癒されたり、明るい気分になれるようなアートに出会えたら… そんなささやかな願いが実現しました。当院の各所にて素敵な作家さんのアートを展示しています。

期間 開催中～2016年8月(1年間6名の作家さんを2名ずつご紹介いたします)

展示場所 2F・3F・6F 廊下、7～12F 各階にある休憩所
(展示期間により下記作家の作品が展示されていない場合があります。ご了承ください)

作家からのMESSAGE

ほしくず (木戸まや)

絵本作家の「たまご」として、まだまだ勉強中の毎日。日々の日常に隠れている楽しいことを、お話にできたら、きっともっと楽しい。そんな気持ちで、絵本を作っています。5枚の絵の中から、物語を感じていただければ嬉しいです。



chiko (ちいこ)

絵本のような世界を描きたい、そんな思いから水彩絵を独学で描き始めました。静かな色よりも鮮やかな、そして柔らかい世界がchikoの描く世界です。一枚の絵に隠された、ひっそりとした“絆”や“勇気”、“希望”、そして“愛”を感じ取っていただけたら幸いです。



※病院内では展示のみで、販売など作品に関するお問い合わせの受け付けはしておりません。お問い合わせはHPをご参照ください。 <http://osusume.net/art/>

きつこう会ヘルスケアシステム

理念 愛を原理とし 秩序を基礎とし 進歩を目的とす

方針 質の高い全人的な医療・介護・予防をシームレスに展開し、皆様に愛され信頼される存在となります

行動規範 私たちは感性を磨き、自らを高めていきます

私たちは一人一人の人格を尊重し幸せな暮らしを支えます
私たちは明るい健全な運営を行い社会へ貢献します

編集後記



今回の特集は日帰り手術センター。新たな体制のもと、更なるサービスの向上を目指してがんばっていきます。また、今号から新たに「きつこう会ヘルスケアシステム(KHS)」の紹介ページを増やしました。利用者様に継ぎ目のない医療サービスをわかりやすく提供していけるよう、各施設から情報をお届けいたします。 企画室広報課